

目標達成計画

作成日：平成25年 1月15日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	入居者が高齢化してきており、今後重度化した場合や終末期のあり方をご家族にご理解いただく。	重度化した場合又医療的処置がある場合他施設移動や退居につながる場合等がある場合ご家族とスムーズに対応し、信頼ある対応ができるようになる。	重要事項説明書に指針若しくは要件等説明文に追記変更を行い、又その内容を、現在入居のご家族(ご本人、後見人等)に運営推進会議及び個々に説明行う。今後新規入居のおりに説明として加えご同意いただく。	6ヶ月
2	64	地域の協力もあり、こちらから出かける機会は多くなってきているも、地域の方に自由に来ていただける機会は少ない。	地域の方に来訪していただけるようになり、ご利用者方又ご家族との交流を持てるようになる。	施設行事の検討時、地域の方に向けたイベントやレクリエーションを提案実施し、又施設の空いたスペース等地域の方にも使用を勧めるなど積極的に行う。各地域連絡会等通じ地域の他施設のも交流を提案していく。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。